

国際交流：2021年度学生の海外派遣成果の公表

(2022.3.1現在)
※2022.6.16更新

担当部署	プログラム名	参加者数 (2021年4月1日～2022年3月31日に開始した日本国籍者)	主な留学先	期間	教育研究活動内容	認定単位の方法	認定単位数（実績）
国際センター	協定校派遣留学	72名	アメリカ イギリス アイルランド スペイン イタリア ドイツ ロシア スウェーデン ポーランド オランダ カナダ 中国 台湾 ブルネイ マレーシア 韓国 フランス オーストラリア	4～10ヶ月	参加学生は、原則として留学先では本学での専攻分野の科目を履修する。本学で得た学びを基に留学先で専門分野を学ぶことで、その分野の知識を発展・飛躍させ研鑽を積む。参加学生は本学で学んだ知識を活かし、留学先でさらに高度な専門科目を履修することで専門性を高め、帰国後の研究や卒業論文において高いレベルの成果を生み出している。また派遣留学先が許可する範囲で、留学先でしか学べない知的好奇心を伸長させる科目を履修することも認めており、多様な知識を身に付けグローバルな視野を広げる。本学として学部生においては1学期で12単位相当、大学院生は9単位相当以上の単位を修得することを義務付けており、修得単位数としては学生はこの達成目標に向かって勉学に励むこととなる。また、帰国後には帰国報告会にて自身の留学体験をプレゼンテーションし、更に帰国レポートを提出することを義務付けており、同レポートは国際センターウェブサイト及び留学ガイドブックに掲載している。また、本学のオープンキャンパスや在学生を対象とした留学セミナーにおいて、留学体験を発表する機会を設けたり、学内システムで各種イベント情報の配信を行っている。	各学生の修得単位数、授業時間数、成績等を成績証明書に基づいて判断し、認定単位数を決定している。	半期留学生（4～5ヶ月）： 0～11単位 通年留学生（8～10ヶ月）： 2022年5月以降の帰国後認定予定

担当部署	プログラム名	参加者数 (2021年4月1日～2021年9月30日に開始した日本国籍者)	主な留学先	期間	教育研究活動内容	認定単位の有無	研修前後の外部語学試験結果について
国際センター	夏期 海外語学・文化研修 (オンラインプログラム)	6名	カナダ オーストラリア	2～4週間	2021年度夏期の研修については、新型コロナウイルス感染症の影響により渡航を伴う研修は中止となり、現地研修校によるオンラインプログラムを受講する形での実施となった。 研修開始前にプレテストを受験し、能力に応じた語学プログラムで「話す、聞く、読む、書く」といった語学の技能を多面的に学ぶ。各研修では、課題作成、プレゼンテーション、試験などが課され、研修終了時に修了証が授与される。また文化研修として、オンラインによる人的交流や異文化理解のための研修を行っており、語学力の向上だけでなく、それぞれの国の文化や社会に対する国際的な視野を広げる。研修前後に外部語学試験（TOEFL-ITP）を受験、また研修終了後にはアンケートを提出することを義務付けており、研修成果等の振り返りを行っている。	無	研修前の7月と研修後の9月に外部語学試験（TOEFL-ITP）の受験を参加者全員に義務付けている。7月と9月の成績を比較した結果、参加者6名の半数にあたる3名のトータルスコアが向上した。また、リスニングに関しては半数以上の4名のスコアが向上した。

担当部署	プログラム名	参加者数 (2021年10月1日～2022年3月31日に開始した日本国籍者)	主な留学先	期間	教育研究活動内容	認定単位の方法	認定単位数（実績）
国際センター	春期 海外語学・文化研修 (オンラインプログラム)	4名	アメリカ	約4週間	2021年度春期の研修については、新型コロナウイルス感染症の影響により渡航を伴う研修は中止となり、現地研修校によるオンラインプログラムを受講する形での実施となった。 研修開始前にプレテストを受験し、能力に応じた語学プログラムで「話す、聞く、読む、書く」といった語学の技能を多面的に学ぶ。各研修では、課題作成、プレゼンテーション、試験などが課され、研修終了時に修了証が授与される。また文化研修として、オンラインによる人的交流や異文化理解のための研修を行っており、語学力の向上だけでなく、それぞれの国の文化や社会に対する国際的な視野を広げる。研修前後の自主学習用にe-Learning教材を提供、また研修終了後にはアンケートを提出することを義務付けており、研修成果等の振り返りを行っている。	所定の条件（出席率、成績など）を満たすことにより、本学教養科目の「海外語学・文化研修」（2単位）において単位認定の対象となる。研修参加翌年度前期に本科目が自動的に履修登録され、学生が期日までに必要書類の提出を行うことで2単位の修得ができる。	2単位